

第42回研修会

「ファーム体験&ホームステイプログラムin北海道・函館」実施しました！

共催 財団法人 共立国際交流奨学財団、財団法人 北海道国際交流センター

【日程】2008年8月17日～24日(7泊8日)

8月17日 東京駅集合→茨城県大洗港へ移動。18:30 フェリー出港！(フェリー泊)

8月18日 オリエンテーション。13:30 北海道苫小牧港到着！札幌自由散策。(札幌泊)

8月19日 白老アイヌ民族博物館見学、青少年研修施設ネイパル森着、木の葉メール作成(函館泊)

8月20日 政田農園にて昼食、養鶏体験、夕食準備(ジンギスカン)温泉体験(函館泊)

8月21日 酪農体験、石黒ファームにて搾乳、子牛の哺乳、農業・餅つき体験、大沼公園散策

カヌーでエビかご漁体験、函館/松前町にてホストファミリーと対面式

8月22日・23日 ホストファミリーと交流(各家庭にホームステイ)

8月24日 11:50 函館空港集合。羽田空港へ・・・

フォトギャラリー



優しいお父さんとお母さんのおかげで、自分の家に帰ったようにたのしかったです♪ー感想文よりー



★ホストファミリーと一緒に★

研修会課題「ホストファミリーへの手紙」より、一部抜粋 東京国際大学付属日本語学校 Kさん

佐々木お父さん、お母さんへ

今回松前町に来ていて伝統的な日本人の家庭を体験したので、本当に良かったです。私は日本に来て、たった四ヶ月の、日本語はまだ堪能ではないのですが、お父さんお母さんはいつも耳を傾けてくれまして、すごく感動しました。一緒に松前町へ行って、放牧された牛を見たら、浜辺に綺麗な石を拾っていたことから見て、お父さんお母さんの気持ちが十分理解できます。お父さんはいつも元気いっぱい私たちをあちこちにつれて行って見学してくれました。晩ご飯の時、お酒を飲みながら、北海道の色々なことを教えてくださいました。とても面白かったですのです。それにかえて、お母さんはあまりおしゃべりななかったが、いつも静かにお父さんのそばに座て、下手な私の話に耳を傾けてくれました。完璧な日本人の女性です。ここに来てくれてとてもよかったと思います。帰えた後で、絶対着物を着た写真を現像して送ります。またここに来るために、もっと日本語を学びます。最後、今回の旅、大変お世話になりました。心に刻んで永遠に忘れません。

※文章は、学生の文そのまま記載しております